

仕様書

1 件名

岡山市東部クリーンセンター溶融メタル売払（単価契約）

2 契約（履行）期間

契約日 から 令和8年3月31日 まで

3 履行場所

岡山市東区西大寺新地453番地5（岡山市東部クリーンセンター敷地内）

4 売払品目及び予定売払数量

溶融メタル（炉底メタルを含む） 160 t 以内

※予定売払数量は、この数量を保証するものではないが、予定売払数量の範囲内で可能な限り引取るものとする。予定売払数量は、炉底メタルの数量を含むものとし、溶融メタル及び炉底メタルの総量での数量とする。

5 溶融メタル及び炉底メタルについて

岡山市東部クリーンセンターで排出される溶融メタルは、一般廃棄物の焼却灰を高温（約1,400℃）で溶融した結果発生するもので、鉄・銅・ニッケル・鉛・燐などを含む重量35kg程度の塊状（この塊が砕けた物や粉状の物も含まれる）の金属混合物である。また、スラグ等が一部混入するがこれらも売払品に含むものとする。炉底メタルは前述のとおり溶融した結果、炉底に発生するもので塊状の金属混合物であり、重量約3,500kg程度のもの1個及び重量約2,000kg程度のもの1個の2個に限る。炉底メタルの形状については、別紙2 令和7年度炉底メタル外形を参照すること。

有効利用にあたってはその特殊性を理解し、関係法令を遵守し受注者の責任において適正に処理を行うこと。

溶融メタルの組成については、別紙1 溶融メタル分析結果表を参照すること。ただし、溶融メタル分析結果表に記載されている数値を岡山市が保証するものではない。炉底メタルについては、分析結果表は無いが、溶融メタル組成と同様であり各組成の数値も同程度であると判断している。ただし、各組成の数値を岡山市が保証するものではない。

6 引渡し方法

（1）引渡しは、岡山市東部クリーンセンター内の溶融メタル貯留場所において、溶融メタルは当センターのショベルローダによる車上渡しとする。なお、運搬車両への積込みは岡山市が行うものとする。炉底メタルは受注者手配のクレーン等による運搬車両への積込み（現状渡し）とする。また、引渡し量は1回（1車両）当たり約10tとする。

（2）履行場所、方法等を確認し運搬車両等手配（炉底メタル積込みに必要な作業員、作業指揮者及びワイヤー等も含む）及び荷台底板の養生等の必要な措置を講ずること。これらに係る費用はすべて受注者の負担とする。

（3）運搬車両は原則10tダンプ車（トレーラー不可）とし、事前に車検証の写しを提出すること。

（4）道路運送法、貨物自動車運送事業法等の関係法令を遵守すること。

（5）引渡し量（売払量）の確定は、岡山市東部クリーンセンターごみ計量機の計量値によるものとし、岡山市、受注者双方が計量伝票により確認するものとする。

（6）岡山市東部クリーンセンターごみ計量機の規格は以下のとおり。

高さ : 3.8m

積載面寸法：3 m×1 0 m

最大秤量　：3 0 t

搬出に使用する車両は、ごみ計量機の規格に収まる車両を使用すること。

- (7) 搬出日時等は、本市との協議によって決定するものとするが、原則は以下のとおりとする。

搬出日　　：水曜日

搬出台数　：1 日最大3 台

待機場所　：岡山市東部クリーンセンター駐車場

※駐車場での待機車両台数は1 台とすること。

7 実績報告

受注者は、1 ヶ月を単位として、引渡しが完了したときは熔融メタル売払取引明細書をすみやかに提出し、本市へ報告すること。

8 売払品の事前確認

- (1) 本入札の入札参加資格に該当する有資格者名簿への登録を本市が認めた者は、事前に申請することで現地にて売払品を確認することができる。事前確認に係る費用はすべて申請者の負担とする。
- (2) 確認日時は本市との協議によって決定するものとし、施設の運営に支障のないようにしなければならない。

9 売払品のサンプル組成分析

- (1) 本入札の入札参加資格に該当する有資格者名簿への登録を本市が認めた者は、事前に申請することで売払品サンプルの提供を受け、自社または委託して組成分析をすることができる。サンプルの引渡しは原則現地で行うものとし、サンプルの選定は本市によるものとする。分析に係る費用はすべて申請者の負担とする。
- (2) サンプルの提供は1 者につき総量3 キログラム程度までとする。
- (3) 本市の判断により、サンプルの提供を認めない場合がある。
- (4) サンプルについては、分析が終わり次第、本市へ返却すること。返却に係る費用はすべて申請者の負担とする。

1 0 事前確認等申請書の提出方法等

- (1) 提出期間 公告後から令和7 年9 月5 日（金）午後1 時0 0 分まで
- (2) 提出方法 電子メール

※提出先

岡山市環境局環境施設部東部クリーンセンター

E-mail　toubucleancenter@city.okayama.jp

- (3) 確認項目 事前確認等申請書の受付後、本市にて本件入札参加資格に該当する有資格者名簿への登録を確認する。登録が確認できない者は、事前確認等を行うことができない。
- (4) 申請回答 事前確認等申請結果通知書を、令和7 年9 月9 日（火）午後4 時4 5 分までに申請者に電子メールで通知する。
- (5) 実施期間 事前確認及び組成分析を目的としたサンプルの引渡しは、本市より事前確認等申請結果通知書を通知された日から令和7 年9 月1 9 日（金）までに行うものとし、本市との協議により日時を決定するものとする。

1 1 売払品の組成分析

- (1) 受注者は引取った売払品について組成分析を行い、その結果を速やかに本市へ報告するものとする。報告された組成分析の数値結果は、本市の判断により公表できるものとする。

- (2) 組成分析は契約期間内に、溶融メタル及び炉底メタルそれぞれについて1回以上行うものとする。
- (3) 分析は鉄(Fe)、銅(Cu)、金(Au)、銀(Ag)、白金(Pt)、パラジウム(Pd)の6成分を含むものとし、蛍光X線分析法により分析すること。分析結果は%表示にて小数点第二位まで表示とする。分析結果には、分析業者の社名を標記し社印を押印されたものを提出すること。

1 2 契約条項

別紙「契約書(案)」を基本とし締結するものとする。

1 3 その他

この仕様書に定めない事項については、本市と受注者が双方協議のうえ決定するものとする。

1 4 売払量に関する実績

過去に搬出した売払品の実績数量については以下のとおり。

搬出年度	実績数量(t)
令和2年度	112.90
令和3年度	69.96
令和4年度	89.98
令和5年度	109.95
令和6年度	80.00

実績数量は参考であり予定数量を保証するものではない。溶融炉の運転状況により溶融メタルの出滓停止が発生する場合がある。

1 6 その他

別紙1 溶融メタル分析結果表

別紙2 令和7年度炉底メタル外形